



平成 29 年 2 月 15 日

各 位

会 社 名 トレイダーズホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 金丸 勲
(J A S D A Q ・ コード 8704)
問合せ先 取締役 加藤 潤
(TEL 03-4330-4700 (代表))

当社子会社である株式会社 ZE エナジーによる中国企業への 炭化装置ライセンス供与の基本合意に関するお知らせ

当社子会社である株式会社 ZE エナジーは、中国の宜昌江峡船用機械有限責任公司に対して炭化装置ライセンス供与の基本合意に達しましたので、下記のとおり、お知らせいたします。

記

1. ZE エナジーの炭化装置について

当社子会社で 2,000kW 以下の「コンパクトバイオマス発電装置」を手掛ける株式会社 ZE エナジー（本社：東京都港区、代表取締役：松下康平、以下「ZE エナジー」）は、バイオマス発電装置の開発・製造・販売を柱とした環境技術・サービスを提供しており、関連会社で再生可能エネルギー発電事業者の株式会社 ZE デザイン、再生可能エネルギーをベース電源とする小売電気事業者の ZE パワー株式会社とともに、再生可能エネルギー資源を活用した地産地消モデルによる地域の発展を支援しております。

ZE エナジーの前身は、独自の炭化装置技術に特化したパイオニア企業として創業した経緯があり、地球環境と共存し、かつ循環する仕組みを培ってきた同社の特殊な「乾溜ガス化」技術を、現代に求められる環境テクノロジーとして高度化させ、商用化に向けて進化させてまいりました。

1987 年より 30 年間の長期に亘り研究と開発を積み重ね、熱効率の高い独自の炭化装置を迫及し、廃棄物のサンプル数も 400 種類を超え、さまざまな物質に対応した独自の炭化技術を確立するとともに、廃棄物の減容化・資源化によるランニングコストの削減やコストを利益に転換しうる製品として開発されました。

ZE エナジーの炭化装置の特長は、今まで廃棄物として処理された物質を「炭化物」として固定化する技術を採用しています。CO₂ 排出量を抑制し、ダイオキシンや煤塵が発生しにくい間接加熱方式を採用することで、大気汚染の防止につながるクリーンな環境性能を備えております。また、炭化装置から生み出された「炭化物」は、エネルギーや資源として二次利用が可能となります。

2. 中国企業への炭化装置ライセンス供与の基本合意の背景及び目的

今般、ZE エナジーは、中国最大の船舶建造・修理グループの中国船舶重工股份有限公司※の子会社である宜昌江峡船用機械有限責任公司に対して、炭化装置のライセンスを供与いたします。

現在、中国においては、発がん性物質であるダイオキシンや呼吸器への疾患を及ぼす PM2.5 などによる大気汚染が大都市及びその近郊都市を中心に深刻な影響をもたらしております。これは急速な経済成長に伴って工場や石炭火力発電所の増加、自動車交通網の拡大に加え、事業用・家庭用の大量のごみが分別されずに埋め立てされたり、野焼きされることなども大きな要因となっております。

宜昌江峡船用機械有限責任公司は、ZE エナジーの炭化装置の開発技術に関するライセンス供与を受け、その技術や製造ノウハウ及び ZE エナジーの技術的支援をもとに中国国内における同社の革新的な新規事業として、環境保全に優れた小型ごみ処理装置を製造販売する事業を立ち上げ、同国内で今後大きな成長が見込まれる環境保全設備市場に参入する計画です。同社は、その端緒として自社工場内利用から始め、その後は順次、焼却時に煙の排出が禁止されている長江流域の主要観光地の地方政府や企業等へ販売・納入していきたいとの強い意向があります。ZE エナジーが開発した炭化装置を広めていくことで、当該地域のごみの減容化が図られ、また煙を出さず、有害物質を排出しないことから大気汚染防止に寄与する装置として、地域の環境保全及び持続可能な地域経済発展に資する効果も期待されます。

ZE エナジーは、同社が保有する独自の環境保全技術を海外にライセンス供与する初めての取り組みとなります。特に中国では、今後ますます環境保全技術や装置に対して、多くの需要が見込まれており、このたびの炭化装置のライセンス供与にとどまらず、宜昌江峡船用機械有限責任公司との技術提携を含めた業務提携関係を今後も深めてまいります。

※中国船舶重工股份有限公司（略称：中船重工、CSIC/証券コード：601989 上海取引所）は、1999年7月に旧中国船舶工業総公司所属の事業組織を母体に設立された巨大有限責任企業で、国から権限を授けられた投資機構、資産経営主体であり、中央の管理下にある。中船重工は中国最大の船舶建造・修理グループの1つで、工業会社46社、科学研究機関28カ所、従業員14万人を擁し、総資産は1900億元に上る。

3. 当該基本合意の内容

ZEエナジーは炭化装置に関する技術を宜昌江峡船用機械有限責任公司に提供し、宜昌江峡船用機械有限責任公司は同技術に従った炭化装置等を中国国内で製造・販売するとともに、ZEエナジーにライセンス供与にかかる対価を支払う内容となっております。今後、さらに両社間で詳細を検討して最終契約を締結する予定であります。

4. 相手先の概要

| | |
|---------------|----------------------|
| (1) 名称 | 宜昌江峡船用機械有限責任公司 |
| (2) 所在地 | 中華人民共和国湖北省宜昌市発展大道29号 |
| (3) 代表者の役職・氏名 | 董事長 呂 国勝 |
| (4) 事業内容 | 船舶機械、冶金機械等の製造 |
| (5) 資本金 | 1億2千万人民元（約19.8億円） |
| (6) 設立年 | 1970年 |
| (7) 大株主 | 中国船舶重工股份有限公司 |

5. 平成29年3月期連結業績に与える影響について

本件による平成29年3月期の連結業績に与える影響は軽微であります。中長期的に当社グループの成長に資するものと考えております。

以上